

<b>標 題</b>	<b>有機野菜実証ほ場で現地研修会が開催されました</b>
------------	-------------------------------

(ダイジェスト)

技術普及部が江津市に設置している有機野菜実証ほ場において江津市有機農業推進協議会主催の研修会が7月と9月の2回開催されました。研修会当日はいずれも強い日差しの中での開催となりましたが、市内の産直市出荷者を中心に延べ51名の出席があり、技術普及部から有機栽培技術の情報提供を行いました。

有機野菜栽培技術の導入を図るため、農業技術センターで研究され効果が認められた有機野菜栽培技術の栽培実証に取り組む「有機野菜栽培技術実証ほ（平成30年度みんなでつなげる「しまね有機の郷」事業）」を各普及部が1カ所設置しています。また、今年度からは公募により決定し、技術普及部が設置する5カ所を加えた計14カ所の実証ほの運営が行われています。

江津市有機農業推進協議会（事務局：江津市農林水産課）では活動の一環として協議会員ほ場に『太陽熱消毒とネット被覆によるアブラナ科野菜の有機栽培』をテーマにダイコン栽培の実証ほを設置されています。今回は、有機栽培技術の波及を目的として開催された2回の現地研修会において、実証テーマでのポイントとなる技術について技術普及部から情報提供を行いました。各回の日時と内容は以下のとおりです。

- ・ 1回目：平成30年7月24日 『太陽熱土壌消毒による除草技術について』
- ・ 2回目：平成30年9月12日 『太陽熱土壌消毒効果の確認』  
『防虫ネットによるトンネル被覆技術について』

出席者は除草効果の確認や作業体験を行い、「雑草に困っているので来年は太陽熱土壌消毒をやってみたい」等の感想が聞かれました。今後も引き続き、実証農家への技術指導に加えて地域の状況に応じた有機農業に関する技術の波及や理解促進に繋がるよう、各普及部と連携して活動を行っていきたいと考えています。



【説明を聞く出席者】



【防虫ネット被覆作業を体験】